

アイ・エクスパンド コンパクト

iXpand Compact フラッシュドライブ

使い方ガイド

2018年4月現在



目次

本機でできること	2	ソーシャルメディアの写真やビデオを バックアップする	16
各部名称、仕様、接続方法	3	コンテンツを見る	17
専用アプリをインストールする	4	● 写真を見る	
● インストールできないときは？		● ビデオを再生する	
● インストール後に接続する		● ビデオを TV モニターで見る	
● アプリが起動しないときは？		● 音楽を聴く	
ホーム画面の説明	7	● お気に入りの曲でプレイリストを作成する	
連絡先をバックアップ/復元する	8	ファイルを管理する	23
● 連絡先を自動バックアップする		● オプションと削除	
● 連絡先を選択してバックアップする		● 検索	
● 連絡先を復元する		ファイルをパスワードで保護する	25
カレンダーをバックアップ/復元する	10	● セキュリティを有効にする	
● カレンダーを自動バックアップする		● ファイルをパスワードで保護する / ファイルの保護を解除する	
● カレンダーを選択してバックアップする		設定	27
● カレンダーを復元する		PC/Mac で使う	27
写真やビデオをバックアップ/復元する	12	対応ファイル形式	28
● 写真やビデオを自動バックアップする		ご使用上の注意	
● 自動バックアップした写真やビデオを iPhone/iPad に復元する		お問い合わせ	29
写真やビデオを選択してコピーする	14		
● iPhone から iXpand へファイルをコピーする			
● iXpand から iPhone へファイルをコピーする			

本機でできること

iXpand Compact は、iPhone/iPad 用の USB メモリーです。

iXpand Compact を使って、iPhone/iPad のカメラロールに保存した写真やビデオ、連絡先やカレンダーをバックアップしたり、iXpand Compact に保存したファイルを再生することができます。



iXpand Compact でできることは…

- PC やネット環境がなくても、簡単にデータのバックアップが可能
- 連絡先 / カレンダーの自動バックアップ、選択バックアップ、復元
- 写真 / ビデオの自動バックアップ、復元
- iXpand Compact/iPhone 間でのファイルのコピー
- Instagram などのソーシャルメディアにアップロードした写真やビデオをバックアップ
- iTunes と iXpand Compact に別々に保存した音楽をミックスしてプレイリストを作成
- iXpand Compact に保存したビデオを、Chromecast や Amazon Fire TV を介し TV モニターで再生
- 大切なデータはパスワードで保護されるのでセキュリティ対策は万全

これらのように、いろいろなシーンで、大切な情報を守りながら楽しめるのが iXpand Compact です。

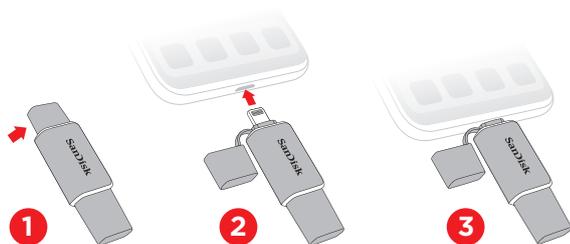
各部名称



仕様

- インターフェース：Lightning コネクタおよび USB 3.0 コネクタ（同時使用不可）
- 動作温度：0～35℃
- ファイル形式：FAT32（32GB）、exFAT（64GB 以上）

接続方法



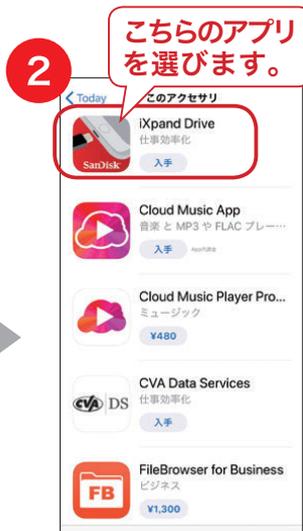
- ① Lightning コネクタカバーを外します。
- ② Lightning コネクタを iPhone/iPad へ差し込みます。
- ③ カチッと音がするまで差し込めば接続完了です。

専用アプリをインストールする

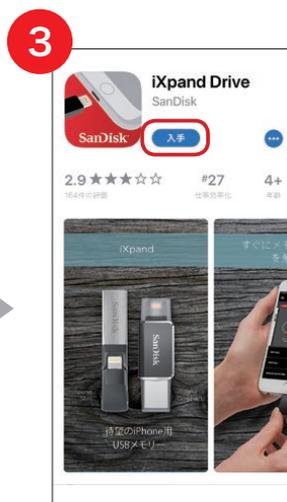
iXpand Compact を操作するために専用アプリ「iXpand Drive」を入手します。初めて iPhone/iPad に iXpand Compact を接続すると、App Store からアプリをインストールするようメッセージが表示されます。専用アプリ「iXpand Drive」をダウンロードするには、App Store をタップ後、**表示画面の中から「iXpand Drive」をお選び下さい。**



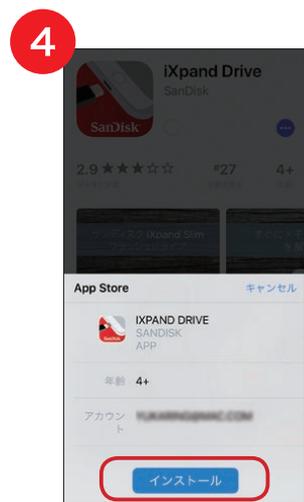
App Store をタップします。^{*1}



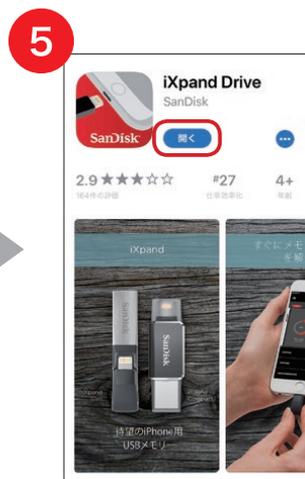
iXpand Drive^{*2} をタップします。



入手タップします。



インストールをタップします。



開くをタップします。^{*3}



使用許諾契約書を見るをタップします。



使用許諾契約書の内容を確認後、了解をタップします。



アプリの説明を見るをタップします。

*1 「無視」をタップしたり、メッセージが表示されない場合は、App Store から iXpand Drive をインストールしてください。

*2 アプリの並び順は場合によって変動します。

*3 アプリを開いた際、ファームウェアの更新の案内が出る場合があります。その場合はメッセージに従ってファームウェアを更新してください。



アプリの説明を左にスワイプして確認します。



アプリの説明を左にスワイプして確認します。



アプリの説明を左にスワイプして確認します。



iXpandの機能を設定するをタップします。



今は実行しないをタップします。*4



iXpand Driveのホーム画面が表示されます。

以上で、iXpand Driveが利用できるようになります。

*4 自動バックアップを有効にする場合は、「自動バックアップを有効にする」をタップし、P12の③を参照して設定します。

インストールできないときは？

iXpand Drive がインストールできないときは、次の内容をご確認ください。

原因	対応
「App がインストールされていません」というメッセージが表示されない	App Store で、iXpand Drive を検索し、インストールしてください。 もしくは、iPhone/iPad のホーム画面から設定 > 一般 > 情報 > iXpand Flash Drive > アクセサリ用の App を検索をタップして進み、アプリをインストールしてください。
インターネットに接続していない	電波もしくは Wi-Fi を正しく受信しているかを確認してください。
機能制限が設定されている	iPhone/iPad のホーム画面から設定 > 一般 > 機能制限をタップし、[カメラ]、[iTunes Store]、[インストール] の機能制限を解除してください。
iXpand Compact が正しく接続されていない	iXpand Compact の Lightning コネクタを、カチッと音がするまで iPhone/iPad に差し込んでください。

インストール後に接続する



iXpand Drive をインストールした後に iXpand Compact を接続すると、「"iXpand Drive" は SanDisk 製の "iXpand Flash Drive" と通信します」というメッセージが表示されます。「許可」をタップし、アプリを起動します。

※ アプリを開いた際、ファームウェアの更新の案内が出る場合があります。その場合はメッセージに従って、ファームウェアを更新してください。

※ アプリが起動した際、「より良い製品の開発にご協力ください!」というメッセージが表示される場合があります。データ提供の有無を選択してください。後で設定は変更することができます。

アプリが起動しないときは？

原因	対応
iPhone/iPad が iXpand Compact を認識していない	Lightning コネクタを抜き差しして再接続してください。
iXpand Sync アプリを間違えてインストールしている	iXpand Sync アプリをアンインストールして、iXpand Drive アプリを App Store からインストールください。

ホーム画面の説明

アプリが起動すると以下の画面が表示されます。それぞれのアイコン、カードやメニューの名称や役割を説明します。

カメラアイコンをタップすると、写真やビデオを撮影できます。このカメラ機能を使うと、撮影した写真やビデオを iXpand Compact に直接保存できます。

クイックアクションカードは、バックアップなど、よく使う機能のショートカットです。左右にスワイプして、その他のカードを確認します。

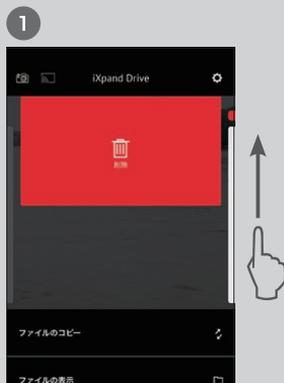


設定アイコンからセキュリティ設定などのアプリの機能設定やヘルプコンテンツへアクセスできます。

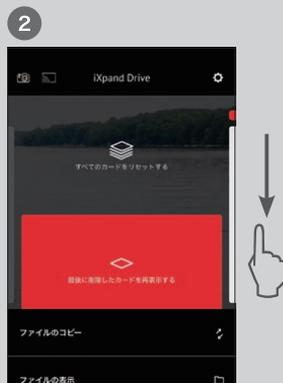
ホームメニューです。いずれかのメニューを選択し、次に進みます。

参考

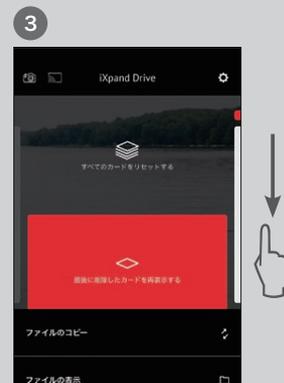
その他のクイックアクションカードの使い方



カードを上をスワイプすると、そのカードを非表示にできます。



最後に削除したカードを再表示させるには、下にスワイプして、最後に削除したカードを再表示するをタップします。



カードを最初の状態に戻すには、下にスワイプして、すべてのカードをリセットするをタップします。

連絡先をバックアップ/復元する

iXpand Drive を使って連絡先を iXpand Compact にバックアップ/復元をします。①毎回自動でバックアップ、②連絡先を選択してバックアップ、③バックアップした連絡先を iPhone に復元、これらの方法を説明します。iXpand Compact を接続して次の操作を行ってください。

1 連絡先を自動バックアップする

1 ホームメニューで、バックアップと復元をタップします。

2 連絡先とカレンダーのバックアップと復元をタップします。

3 連絡先を選んでから、連絡先を自動バックアップをオンにします。

4 OK をタップします。

- ※ 自動バックアップは、一度設定すると毎回 iXpand Compact をつなぐたびにバックアップファイルを作成します。
- ※ 古いデータも保存しているため、削除した連絡先を再入力し直す手間がありません。

1 連絡先を選択してバックアップする

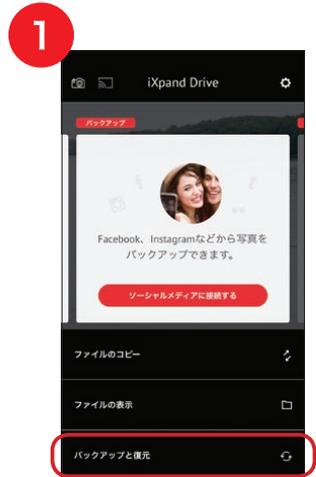
1 連絡先とカレンダーのバックアップと復元をタップします。

2 連絡先を選んでから、バックアップをタップします。

3 連絡先を選択し、連絡先を保存するをタップします。

4 保存されました。

連絡先を復元する

- 

ホームメニューでバックアップと復元をタップします。
- 

連絡先とカレンダーのバックアップと復元をタップします。
- 

連絡先を選んでから、復元をタップします。
- 

復元したいバックアップファイルを選択し、復元をタップします。
- 

注意が表示されたら、実行するをタップします。
- 

復元されました。OKをタップします。

以上で、連絡先のバックアップと復元ができます。

※ 同じ名前の連絡先は重複して保存されます。

参考

こんな時こそ iXpand Compact の出番です ～その1～

新しい iPhone/iPad を使い始めるときに、古い iPhone/iPad のデータをバックアップする必要があります。もし、自由に使える PC がなかったり、うっかりバックアップをし忘れていても、iXpand Compact と iXpand Drive があればその場でバックアップすることができます。

カレンダーをバックアップ/復元する

iXpand Drive を使ってカレンダーを iXpand Compact にバックアップ/復元をします。①毎回自動でバックアップ、②イベントを選択してバックアップ、③バックアップしたイベントを iPhone に復元、これらの方法を説明します。iXpand Compact を接続して次の操作を行ってください。

1 カレンダーを自動バックアップする

1



ホームメニューで、**バックアップと復元**をタップします。

2



連絡先とカレンダーのバックアップと復元をタップします。

3



カレンダーを選んでから、**カレンダーを自動バックアップ**をオンにします。

4



OK をタップします。

- ※ 自動バックアップは、一度設定すると毎回 iXpand Compact をつなぐたびにバックアップファイルを作成します。
- ※ 古いデータも保存しているため、削除したイベントを再入力し直す手間がありません。

2 カレンダーを選択してバックアップする

1



連絡先とカレンダーのバックアップと復元をタップします。

2



カレンダーを選んでから、**バックアップ**をタップします。

3



イベントを選択し、**イベントを保存する**をタップします。

4



保存されました。**OK** をタップします。

カレンダーを復元する

1 ホームメニューでバックアップと復元をタップします。

2 連絡先とカレンダーのバックアップと復元をタップします。

3 カレンダーを選んで、復元をタップします。

4 復元したいバックアップファイルを選択し、復元をタップします。

5 注意が表示されたら、実行するをタップします。

6 復元されました。OKをタップします。

以上で、カレンダーのバックアップと復元ができます。

※ 同じイベントは重複する可能性があります。

写真やビデオをバックアップ/復元する

iXpand Drive を使って写真やビデオを iXpand Compact に自動バックアップしたり、バックアップしたファイルを iPhone に復元することができます。iXpand Compact を接続して次の操作を行ってください。

写真やビデオを自動バックアップする

1 ホームメニューでバックアップと復元をタップします。

2 カメラロールのバックアップと復元をタップします。

3 自動バックアップをオンにすると、自動的にバックアップが始まります。*1 *2

4 バックアップできました。希望する方を選択しタップします。

以上で、写真やビデオを iXpand Compact に自動バックアップすることができます。

- *1 バックアップ先には、Camera Roll Backupがデフォルトで設定されています。Camera Roll Backupをタップすると、バックアップ先フォルダを変更することができます。
- *2 自動バックアップを行わない場合は、「バックアップ」をタップすることにより、手動で一括バックアップができます。
- ※ 自動バックアップは、一度設定すると毎回 iXpand Compact をつなぐたびにバックアップを開始します。設定後は新しく増えた分のみをバックアップ（差分バックアップ）するため、スピーディです。
- ※ 初回接続時は、写真へのアクセス許可を求められます。【OK】をタップしてください。
- ※ iOS のバージョンによっては、iXpand Compact にバックアップする際、iPhone の内蔵メモリの空き領域が必要になる場合があります。

参考 どこに自動バックアップされるの？

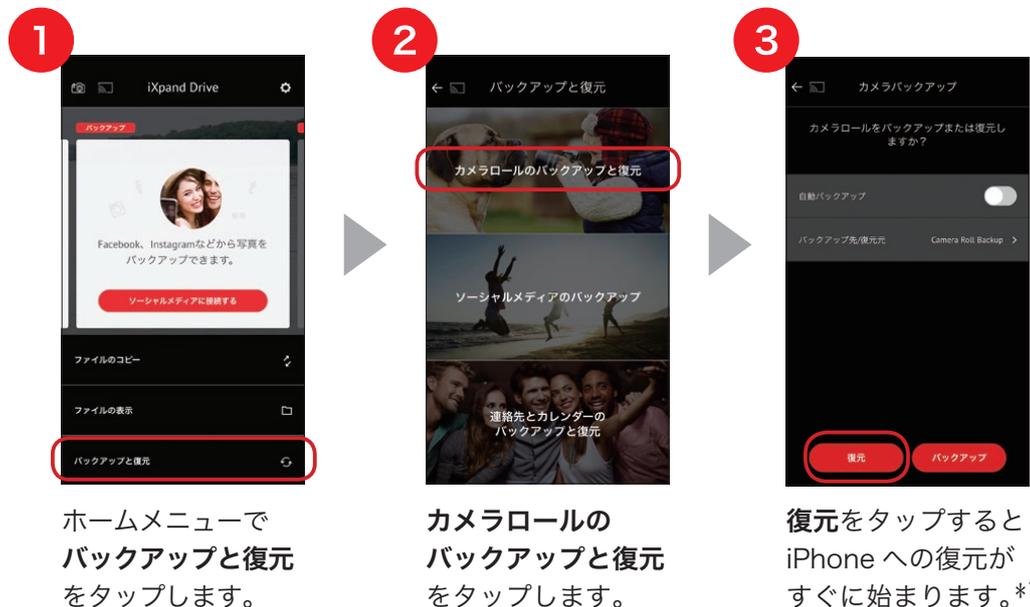
▶ Camera Roll Backup 内に「年ごと」、「月ごと」にフォルダが作成されます。

バックアップデータ

- バックアップするコンテンツがない年月のフォルダは作られません。
- 復元をする場合は、一括で iPhone のカメラロールに復元されます。

ファイルの表示 → Camera Roll Backup → 年別表示フォルダ → 月別表示フォルダ

自動バックアップした写真やビデオを iPhone/iPad に復元する



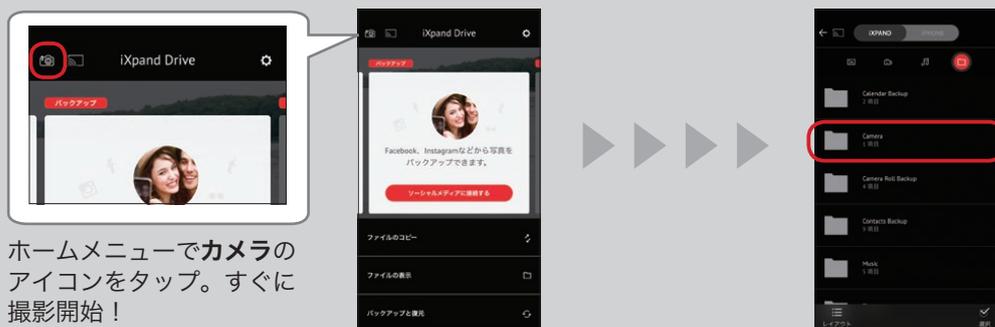
*1 復元元には、Camera Roll Backup がデフォルトで設定されています。他のフォルダに復元したい写真やビデオが保存されている場合は、復元元のフォルダを変更します。Camera Roll Backup をタップして復元したい写真やビデオが保存されているフォルダ名を入力します。

※ 復元時に同じ名前のファイルが保存されている場合は、重複して保存されます。

参考

こんな時こそ iXpand Compact の出番です ～その2・写真やビデオを撮影する～

「今すぐビデオを撮りたい！でも、メモリの容量が心配！」こんな時こそ iXpand Compact が大活躍。iXpand Compact を接続したまま、ホームメニューの左上にあるカメラのアイコンをタップしましょう。すぐに撮影が可能になります。しかも、撮った写真 / ビデオは iXpand Compact に保存されるため、iPhone のメモリーを圧迫することはありません。



写真やビデオを選択してコピーする

iXpand Drive を使って、iPhone と iXpand Compact 間で写真やビデオのファイルを選択してコピーすることができます。

iPhone から iXpand へファイルをコピーする

1 ファイルのコピーをタップします。

2 iPhone から写真やビデオをコピーをタップします。

3 コピーしたい写真を選択し、iXpand へコピーするをタップします。

4 保存先を選択し（ここでは Photos を選択します）ここにコピーするをタップします。コピーが完了です。

5 コピーできました。希望する方を選択しタップします。

参考

こんな時こそ iXpand Compact の出番です ～その 3～

- 旅先で容量を気にせず iPhone で写真やビデオを撮りたい！
- ネット環境のないところで緊急バックアップしたい！
- 家に自分専用の PC がないけれど、撮りためた写真をバックアップしておきたい。
- クラウドの 5ギガがもうなくなりそう。手軽に容量を増やしたい！
- 子どもの行事。写真もビデオも両方残しておきたいけれど、容量が心配。
- たくさんの音楽を聴きまくりたい！

このように、自分の用途に合わせて使えることも iXpand Compact の魅力のひとつです。

以上で、選択した写真やビデオを iPhone から iXpand Compact へコピーすることができます。

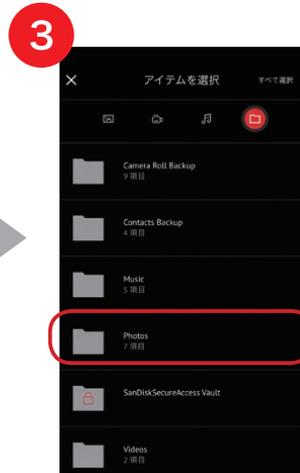
iXpand から iPhone へファイルをコピーする



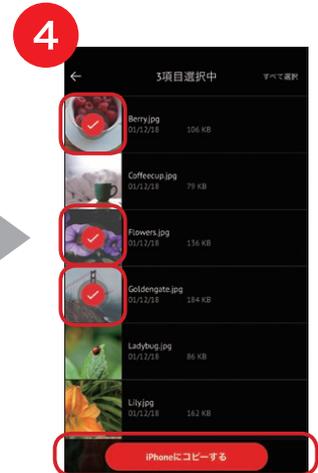
1
ファイルのコピーを
タップします。



2
iXpand からファイルを
コピーをタップします。



3
コピーしたい写真が
保存されているフォル
ダを選び、タップ
します。



4
復元したい写真を
選択し、iPhoneに
コピーするを
タップします。



5
写真が iPhone に
コピーされました。
OK をタップします。



6
iPhone のカメラ
ロールでコピーされ
た写真を確認でき
ます。

参考

必要な写真やビデオのみを iPhone に復元すれば、iPhone のメモリー容量を圧迫するのを防げます。ホーム画面のクイックアクションカードで iPhone と iXpand のメモリーの空き状況を一目で確認することができます。

使用可能な容量は、iPhone、iXpand の内蔵容量によりそれぞれ異なります。

以上で、選択した写真やビデオを、iXpand Compact から iPhone へコピーすることができます。

ソーシャルメディアの 写真やビデオをバックアップする

iXpand Drive を使って、ソーシャルメディア上にある写真を iXpand Compact にバックアップします。iXpand Compact を接続して次の操作を行ってください。



バックアップと復元
をタップします。



ソーシャルメディアの
バックアップをタップ
します。



バックアップしたい
SNS を選択して、
ログインをタップし
ます。



ログインします。*1



バックアップを
タップします。



バックアップ可能な
写真枚数が表示され
ます。はいを選択し
続けます。



バックアップできまし
た。OKをタップし
ます。



バックアップが終了
すると、最後のバック
アップ日が表示され
ます。

以上で、ソーシャルメディア上の写真やビデオを iXpand Compact にバックアップすることができます。

*1 iXpand Drive アプリによる ソーシャルメディア アカウントへのアクセスを許可する必要があります。

コンテンツを見る

ホーム画面で「ファイルの表示」を選択すると、以下の画面が表示されます。画面上部のスイッチを切り替えることにより、iXpand Compact 内のファイルだけでなく、iPhone 内のファイルも見ることができます。iXpand Drive が写真、ビデオ、音楽を自動分類して表示しますので、写真、ビデオ、音楽アイコンから簡単に見たいファイルを表示できます。ファイルアイコンをタップすればフォルダ構成からファイルを探することもできます。

iXpand Compact 内の
ファイルを表示します。

iPhone 内のファイル
を表示します。iXpand を接
続していなくても iXpand
から iPhone に保存した
ファイルが表示されます。

写真、ビデオ、音楽、または
すべてのファイルのアイコン
を選択。それぞれのファイルを
表示します。

ファイルの表示レイアウトを
変更することができます。

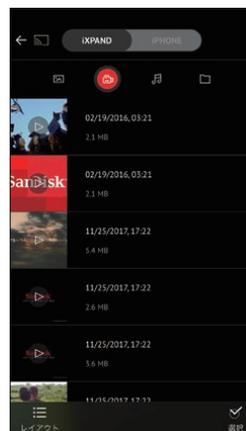
ファイルを選択します。



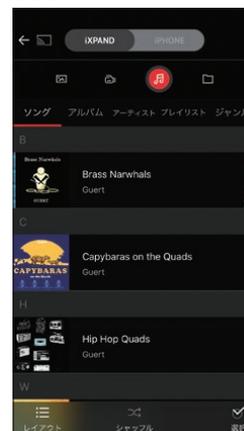
写真



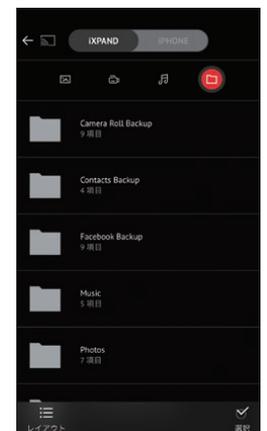
ビデオ



音楽



ファイル表示

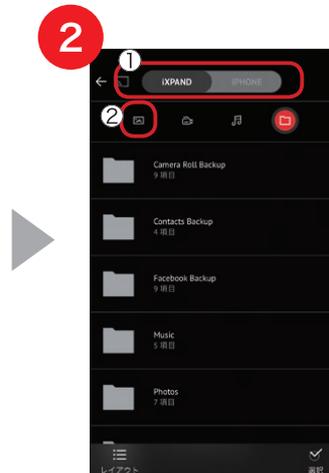


※ レイアウトで表示スタイルを変更することができます。

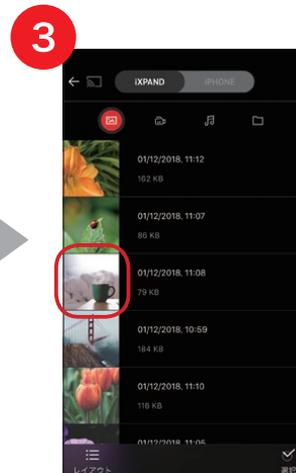
1 写真を見る



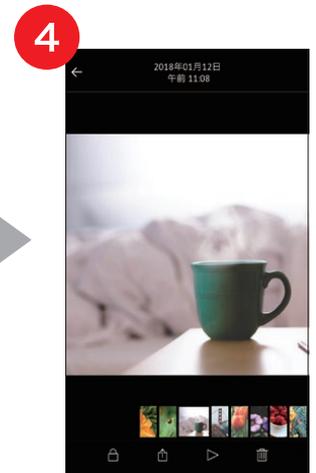
1
ファイルの表示を
タップします。



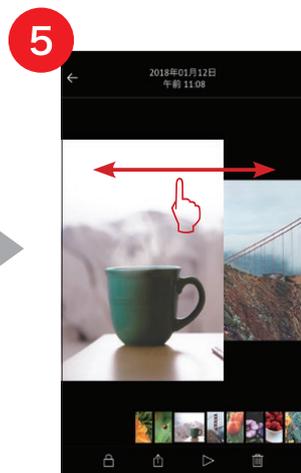
2
①見たい写真が保存さ
れているストレージを
選択してから、②写真
アイコンを選択します。



3
見たい写真をタップ
します。*1



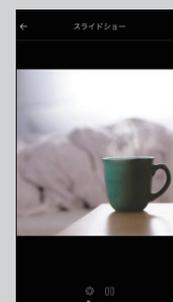
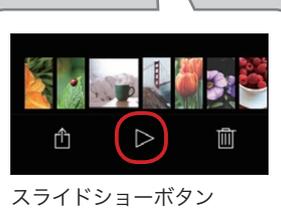
4
写真が表示されます。*2



5
左右にスワイプすると
同じフォルダ内の写真
を表示できます。

参考

画面下部にあるスライドショーボタンを選択すると、スライドショーが開始されます。スライドショーの設定は画面下部にある設定オプションから変更できます。



*1 画面下部のレイアウトをタップすると、グリッド表示やリスト表示などに、画面のレイアウト表示を変更することができます。

*2 ピンチ&ズーム機能に対応しています。拡大して写真を確認することができます。

ビデオを再生する

1



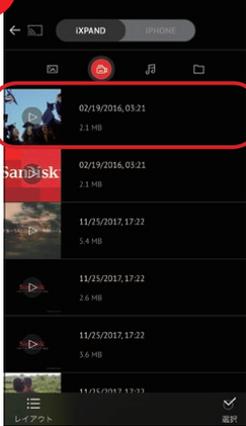
ファイルの表示をタップします。

2



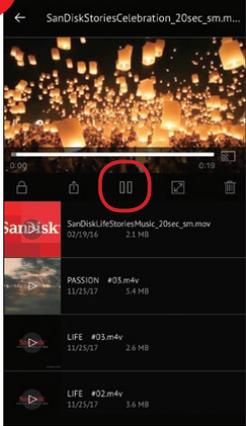
①見たいビデオが保存されているストレージを選択してから、②ビデオアイコンを選択します。

3



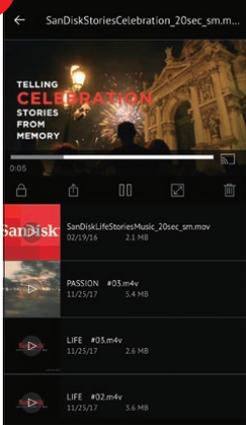
見たいビデオをタップします。

4



一次停止ボタンを押すことで、ビデオを一時的に停止することができます。

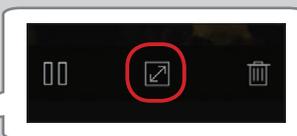
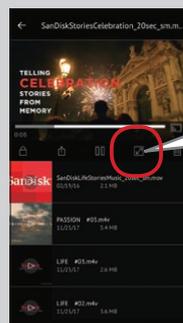
5



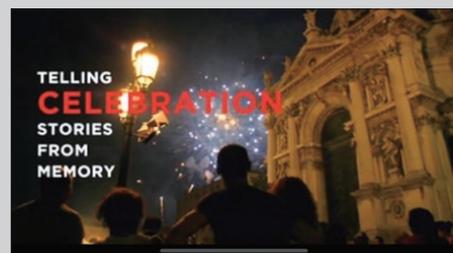
リストを上下にスクロールすることで他のビデオを探することができます。

参考

再生画面下部にあるフルスクリーンボタンを選択すると、「画面の向きを縦方向でロック」がONになっていても、フルスクリーンにすることができます。



ビデオが再生すると表示されるフルスクリーンボタン



フルスクリーンモードで再生

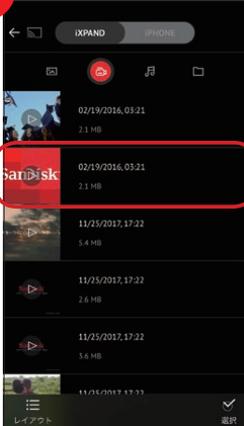
ビデオを TV モニターで見る

iXpand Drive 上で再生するビデオを Chromecast または Amazon Fire TV を介して TV へ出力できます。テレビの大画面で楽しみください。

事前に準備すること… (ここでは Chromecast を使用した場合を例に説明します)

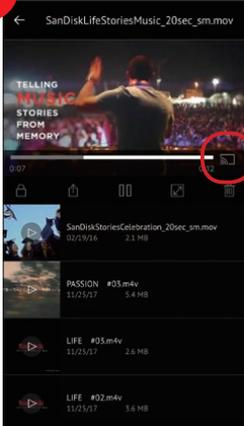
- ① TV に接続した Chromecast が Wi-Fi ネットワークに接続していることを確認します。*1
- ② TV に接続した Chromecast と iPhone が同じ Wi-Fi ネットワークに接続していることを確認します。*1
- ③ iPhone に iXpand Compact を接続し、iXpand Drive アプリを起動します。

1



見たいビデオをタップします。

2



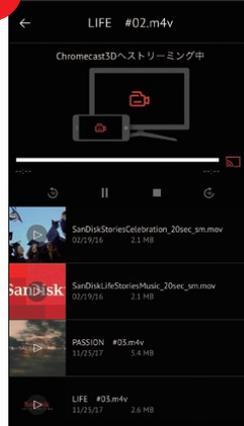
シークバーの右側に表示された出力アイコンをタップします。

3



ビデオを出力するデバイスを選び、タップします。

4



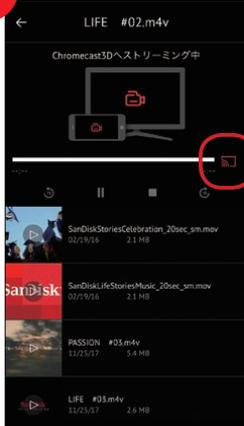
ビデオの出力が始まり、テレビでの視聴ができます。

5



テレビでの視聴中、アプリ内の他画面を閲覧できます。ビデオ画面に戻るには、出力アイコンをタップします。

6



接続を解除したいときは、出力アイコンをタップします。

7



切断をタップします。

*1 Wi-Fi 接続や設定方法について、詳しくは対象機器の説明書をご覧ください。

※ TV へ出力できるファイル形式や解像度は、ご使用の出力用デバイスに依存します。それぞれのデバイスで出力可能なファイル形式などの詳細は、各メーカーにお問い合わせください。

音楽を聴く

1 ファイルの表示をタップします。

2 ①聴きたい音楽が保存されているストレージを選択してから、②音楽アイコンを選択します。

3 聴きたい曲をタップします。*1

4 曲が再生されます。

5 左右にスワイプすることにより他の曲を再生することもできます。

参考

- 画面上部のスイッチで「IXPAND」を選択すると、iXpand Compactに保存されている音楽ファイルと、iTunes ライブラリの音楽がまとめて表示されます。すべての音楽を、一箇所からまとめて楽しむことができます。
- iXpand Drive アプリの再生機能は、iTunes から購入した音楽をサポートしています。音楽ファイル名の横に🎵のアイコンがある曲は、iTunes で購入した曲です。
- iTunes では、合法的に入手した音楽ファイルや、所有が認められた音楽ファイルのみ利用できます。DRM で保護されたコンテンツはサポートしていません。詳細はコンテンツプロバイダに確認ください。

*1 曲名、アルバム名、アーティスト名、プレイリスト名、またはジャンル別といったさまざまな方法で再生したい音楽を探せます。

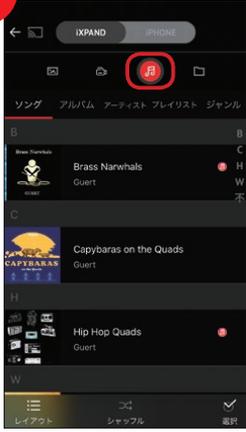
お気に入りの曲でプレイリストを作成する

1



ファイルの表示を
タップします。

2



音楽アイコンを
タップします。

3



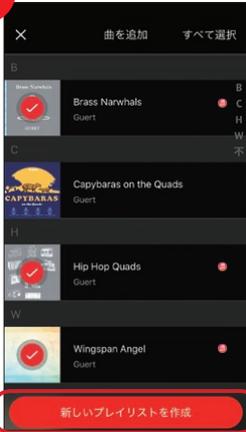
プレイリストを選択し、
新しいプレイリストを
作成をタップします。

4



プレイリストの名前
を入力します。

5



プレイリストに入れたい
音楽を選択します。
新しいプレイリストを
作成をタップします。

6



新しいプレイリストが
作成されました。

参考



画面上部にある音楽
アイコン。
音楽ファイルのみを
表示します。

音楽フォルダ内では、iXpand Compact に
保存されているファイルと、iTunes のライブ
ラリのファイルが同時に表示されます。両方
をミックスしたプレイリストを作ることが
できます。

以上で、プレイリストからお気に入りの音楽を再生することができます。

ファイルを管理する

ホーム画面で「ファイルの表示」からファイルを簡単に整理して管理することができます。選択するファイルやフォルダによってさまざまなオプションまたは削除が選択できます。また、検索機能でお探しのファイルを簡単に見つけることもできます。

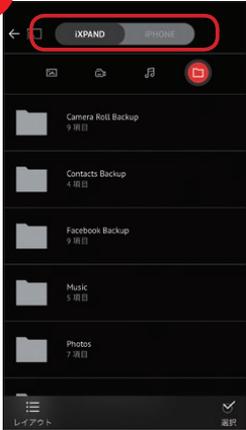
オプションと削除

1



ファイルの表示を
タップします。

2



目的のファイルが保存
されているストレージ
を選択します。

3



表示したいファイルの
アイコンを選びます。*1
(例では写真を選択)

4



選択をタップします。

5 -1 オプション



ファイルを選択し、
オプションアイコンを
タップします。

5 -2 削除



ファイルを選択し、
削除アイコンを
タップします。

希望のオプションを
選択します。

*1 ビデオ、音楽、フォルダの各表示画面でもファイルを選択できます。フォルダ表示画面ではフォルダごと管理できます。

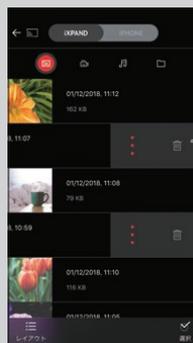
主なオプションの種類

- **フォルダにコピー**
選択したファイルまたはフォルダの複製を指定の場所に作成します。
- **フォルダに移動**
選択したファイルまたはフォルダを指定の場所に移動します。
- **iPhone に保存**
iPhone/iPad のカメラロールには、iOS でサポートしている形式の写真とビデオのみコピーされます。その他のファイルは、アプリのローカルストレージにコピーされます。iPhone に保存すると iXpand Compact を接続していなくても、ファイルを表示、再生できます。
- **ファイル/フォルダ名を変更**
ファイル名やフォルダ名を変更します。

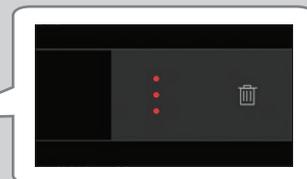
参考

リスト表示でファイルやフォルダを左にスワイプすることによりオプションや削除を選択することもできます。

【:】をタップすることでオプションが表示されます。



リスト表示



左スワイプで出現したオプションと削除ボタン

検索

- ファイルの表示をタップします。
- 探したいファイルが保存されているストレージを選択します。
- 探したいファイルのアイコンを選びます。^{*1}
(例では写真を選択)
- 画面を下にスワイプすると、**検索ボックス**が表示されます。ファイル名を入力すると、該当ファイルのみが表示されます。

*1 ビデオ、フォルダ表示画面でも検索ボックスでファイルを検索できます。

ファイルをパスワードで保護する

パスワードを設定し、ファイルやフォルダを暗号化して安全に保存する方法を説明します。
選択したファイルやフォルダは、iXpand Compact 内の「SanDiskSecureAccess Vault」フォルダに移動され、パスワードを入力しない限り、iPhone、iPad、パソコンから閲覧したり、削除したりできなくなります。

セキュリティを有効にする

1



ホームメニューで
設定をタップします。

2



セキュリティを
タップします。

3



セキュリティの有効化
をオンにします。

4



確認のメッセージが
表示されますので、
はいを選択します。

5



パスワードを入力し
OK をタップ。パス
ワードは2度要求さ
れます。

6



パスワードで保護を
する準備ができた。
OK をタップします。

重要

- 設定したパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れると、暗号化したデータにアクセスできなくなります。
- パスワード保護機能を使用する場合は、iXpand Compact 内の「SanDiskSecureAccess Settings」フォルダと「SanDiskSecureAccess Vault」フォルダを削除しないでください。
- セキュリティを無効にするには、「SanDiskSecureAccess Vault」フォルダを削除します。

参考

Touch ID 対応端末では、パスワードの代わりに指紋認証をご利用いただけます。セキュリティ設定後に Touch ID の利用をオンにしてください。

以上で、ファイルの保護が可能になります。

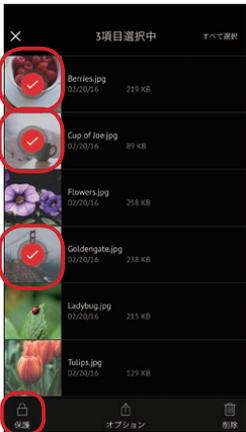
1 ファイルをパスワードで保護する

1



ホームメニューで
ファイルの表示を
タップします。

2



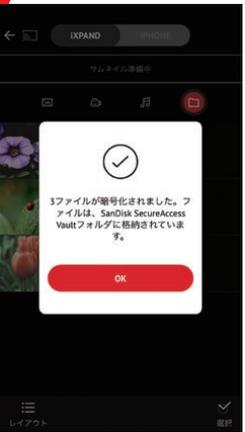
暗号化したいファイル
やフォルダを選択し、
🔒をタップします。

3



パスワードを入力し、
OKをタップします。

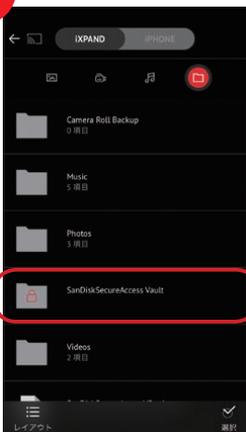
4



暗号化されました。

1 ファイルの保護を解除する

1



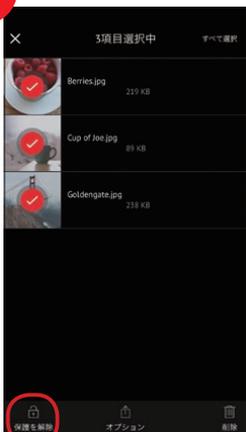
ファイルの表示から
暗号化されたフォルダ
をタップします。

2



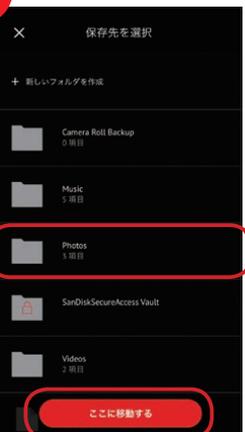
パスワードを入力し、
OKをタップします。

3



解除したいファイル
を選択し、保護を解除
をタップします。

4



保存先を選択し、
ここに保存するを
タップすると、保護
が解除されます。

※ iPhone/iPad 内だけでなく、Mac や Windows PC でも重要なファイルをロックして安全に保管・閲覧することができます。Mac や Windows PC での使用方法については、iXpand Compact サポート情報 (www.sandisk.co.jp/support/ixpandcompact) に掲載されている「SanDisk SecureAccess ソフトウェア ユーザーガイド」をご参照ください。

設定

設定メニューから以下のアプリの設定やヘルプコンテンツにアクセスできます。

ヘルプ	アプリの機能説明や使い方のコンテンツやオンラインサポートへのリンクがあります。困った時はこちらをご確認ください。
詳細	アプリ、SDK、ファームウェアのバージョンやファイルシステムをご確認いただけます。
ドライブ名	固有のドライブ名を付けることができます。
キャッシュを消去	キャッシュをクリアします。
セキュリティ	ファイルを保護するためにセキュリティを有効にします。詳細は P26 をご覧ください。
フィードバック	アプリに関するフィードバックをサンディスクにお送りいただけます。
匿名データの共有	製品の品質向上のために、使用データを匿名で提供するかどうか設定できます。

PC/Mac で使う

iXpand Compact を PC または Mac の USB ポートに接続すると自動的にドライバがインストールされ、認識されます。通常の USB メモリーと同様に使えます。iXpand Compact にバックアップしたファイルを PC や Mac に移したり、PC や Mac に保存されているコンテンツを iXpand Compact を使って iPhone や iPad に移すことも可能です。

対応ファイル形式

(2018年4月現在)

対応ファイル形式	ビデオ *1, 2	WMV、AVI、MKV、MP4、MOV、FLV、MPG、RMVB、M4V、3GP、RM、CIF、QCIF、ASF
	写真	BMP、TIF、TIFF、JPG、PNG、GIF*3、XBM、ICO、TGA、CUR
	音楽 *2	MP3、AIF、WAV、AIFF、M4A、WMA、AAC、OGG、FLAC、MID
	ドキュメント	DOC、DOCX、PDF、XLS、XLSX、PPT、PPTX、TXT、HTML

*1 DRM 保護されたコンテンツは再生できません。詳細はコンテンツ提供元にお問い合わせください。

*2 ビデオ・音声形式のサポートについては、接続した機器との互換性により再生できない場合があります。

DTS オーディオコーデックはサポートしていません。

*3 アニメーションGIF はサポートしておりません。

ご使用上の注意



小さなお子様の手が届くところに iXpand Compact フラッシュドライブを置かないでください。誤って飲み込むと窒息する恐れがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

- ・ 水に濡らしたり、濡れた手で触れたりしないでください。感電や火災、故障の原因になります。
- ・ 火に近づけないようにしてください。
- ・ 端子部分に直接手で触れたり、金属を当てたりしないでください。静電気により、記録されているデータが破損・消失する恐れがあります。
- ・ 高温・多湿な場所、結露する場所、チリやほこりの多い場所、スピーカーのような強い磁気の発生源に近い場所、静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所でのご使用や保管は避けてください
- ・ 折り曲げたり、強い圧力や衝撃を与えたりしないでください。
- ・ 分解や改造は絶対にしないでください。・データの書き込み / 読み出し中に機器の電源を切ったり、機器から本製品を取り出したりしないでください。記録されているデータが破損・消失する恐れがあります。
- ・ お客様が本製品に記録された他人の著作物は、個人で楽しむなどの場合を除き、著作権法上の権利者に無断で使用することはできません。
- ・ 本製品に記録されているデータの回復作業については、お受けしておりません。重要なデータについては随時、ハードディスクなど別のメディア上にバックアップを作成するようにしてください。

お問い合わせ

製品情報

製品概要や仕様については以下の URL からご確認ください。

www.sandisk.co.jp/ixpandcompact

サポート

使用方法やよくあるご質問は以下の URL をご参照ください。

www.sandisk.co.jp/support/ixpandcompact

製品保証

製品に同梱された保証書をご確認ください。

お問い合わせ先

サンディスク・カスタマーセンター

 **0120-893-009**

受付時間：10:00～18:00（土、日、祝日は営業いたしていません）

E-mail：retail_support@sandisk.com

SanDisk および iXpand は、米国およびその他の国における Western Digital Corporation またはその関連会社の商標または登録商標です。iPhone、iPad、および Lightning は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。その他の商標も特定の目的のためのみに使用されるものであり、各権利者によって商標登録されている可能性があります。

© 2018 Western Digital Corporation or its affiliates. All rights reserved.